



愛知県板金工業組合  
 発行 広報委員会  
 名古屋市中区北山町  
 3-8-6 〒466-0006  
 電話 052-732-1226

### 愛知県技能士会連合会

## 見学研修会を実施

愛知県技能士会連合会は、2月21日と22日、研修事業の一環として、静岡県内のお茶の郷博物館と、旧沼津御用邸記念館、東海大学社会教育センター海洋博物館の見学研修を行った。

愛知県板金工業組合からは村上理事長が中部ダクトの役員を兼ねて、石原技能士会会長、吉田専務理事、佐藤技能副委員長が参加した。当日、8時半に名古屋メルサに集合して各団体の代表36名がバス1台で出発した。



▲富士をバックに日本平にて

昨年、大府市で行われた「ねりんびっく」の行事、吹上の98技能プラザ、技能検定事業などの反省や問題点など堅い話題と、居酒屋風の話題で

親睦をはかった。お茶の郷博物館では、中国に始まったお茶の文化が日本に伝わって日本茶、アジアやヨーロッパには発酵茶として伝わった歴史と文化の展示で日本の茶道を形とすれば外国のは味と香りを追及してきたのが忍ばれる。旧沼津御用邸は、明治26年に造られ歴代の陛下を始め多くの皇族の方々に利用されてきたもので、昭和45年から、沼津市の記念公園となり平成5年から御殿の改修を行い西付属御殿の内部が観覧できるようになった。建築物の細部にあたっては見学者の中に大工、左官、建具、板金等のエキスパートもいて立ち止まっては批評と議論の場面が時々あった。和風建築物としては現在とあまり変わりはないが調度品や古い電気ストープ、扇風機など皇室の香りが今も残っていた。修善寺温泉で一泊し、22日は、東海大学社会教育センター海洋博物館で海底の地質、海水のメカニズム、海洋動植物の生態と機能を学術的に模型などつかって解説しているものを見学した。

佐藤

## 第20回県板青年部 技能競技大会

平成11年1月10日(日)岡崎技術工学院において競技大会は開催されました。

「技能競技の部」の出場選手は各支部より選ばれた次の8名で今回の課題である「雨樋(樋・ラップアンコー)」材料は0・4mm銅板に挑みました。

支部名	選手氏名
東三	北河 秀治
安城	酒井 克幸
岡崎	砂塚 耕二
一宮	土田 幸一
一宮	前田 朋浩
一宮	安藤 茂幸
一宮	上田 大介
一宮	河尻 義明

また「建築技術の部」の出場選手は次の3名で課題「銅板屋根」施工図に挑みました。

支部名	選手氏名
東三	藤井 秀幸
岡崎	片山 匡裕
岡崎	宇野 勝義

本大会は、第21回全国建築板金競技大会の愛知県予選をかねています。

当日、司会進行の岩崎会計の開会宣言、河田県青年部長の挨拶に続き来賓である県板村上理事長に激励のお言葉をいただいた後、高柳副理事長から競技に対する心構えを聞きました。

道具検査の後「技能競技の部」については例年どおり展開図持参で競技を行い標準時間を3時間としました。「建築技術の部」については課題どおり3時間45分で行いました。選手の皆さんは各々課題に真剣に取り組み、また今回の競技大会を担当した尾張ブロック一宮支部(小木曾幹事)の運営協力と選手派遣により大きくそしてスムーズに行われました。

競技終了後昼食をとり、その後閉会式があり、続いて別室で作品の審査が行われ、慎重な測定、審査の結果「技能競技の部」第1位に酒井克幸君(安城)・第2位に砂塚耕二

君(岡崎)・第3位に北河秀治君(東三)と決定しました。また、「建築技術の部」第1位には藤井秀幸君(東三)・第2位には宇野勝義君(岡崎)・第3位には片山匡裕君(岡崎)と決定しました。

「技能競技の部」第1位の酒井君、第2位の砂塚君、「建築技術の部」第1位の藤井君、第2位の宇野君以上の4名は、平成11年2月17日(水)18日(木)鳥取県鳥取市「ホテルモナーク」及び「ポリテクセンター鳥取」にて行われる第21回全国建築板金競技大会に愛知県代表として参加する事となります。日頃の實力を発揮されることを期待します。(刈谷 望月)



▶ 競技大会の風景

トピックス

# 労働基準法の一部

## 改正される(其の二)

〜知ってほしい事業者〜

先月号にて紹介させて頂きましたが、大切な部分を記述する事を見落としたので、追記として掲載致します。

六、退職時の証明(法第22条) 退職の場合に、労働者が使用者に証明書を請求出来るのは次の事項です。

- 一、使用期間
- 二、業務の種類

### 「一口安全メモ」

## 信頼される事業者は 責任ある教育を!

例年の如く繰返される人事の刷新、不況によるリストラ、一方で事業縮小によるリストラ、事業継続不可能など貸し渋りにより、次金不足などの煽りを受け、やむなく倒産に追い込まれた企業、失業者も戦後最大ともいえる、日本経済の危機が俄かにクローズアップされ、21世紀に先駆け政府が如何に、どう変革するか、試練を模索し、危機感に対し、指針が見い出されな

い今日、不安が募ることしきり。 そんな局面の中で、学窓を巣立った若者達、転職される方々、異業種からの衣替え、夢を膨らませ希望に満ちての就職、不安を募るような事があってはならず、正しい規律に基いた教育をする義務がある事を忘れてはならない。更に併合して道徳感を意識付、徐々に技術・技能を取得させ、安全教育を含め、社会に貢献

三、その事業に於ける地位  
四、賃金  
五、退職の事由(解雇の場合はその理由を含みます)  
尚、施行日まで参考となる様式を各々の労働基準監督署に備え付けるとの事、必要あれば、それぞれの管轄の労基署へ、ご相談下さい。

沼澤

出来得る人づくりに専念する事に意義があり、近い将来には夢を託せる若人の形成に耳を傾け、大いに成果を期待し望むところです。安全の推進には頂点はなく、自主自律の安全の励行に心掛け、「人間の命は地球よりも重い」との諺の如く、更なる基本的な要素を学んで頂きたい。我が愛知県板金の組合員に於いて全体の0・5%の災害が発生し、幸いにして重大災害にいたらなかっただけ不幸中の幸と表現したい。一旦発生すると、日常の生活を脅かされ、事業に

### ◆話題の地域振興券◆

## 東海地方でも配布が始まる

あなたも「特定事業者」の登録をしては?

新聞報道に寄れば東海地方でも二月二十五日から地域振興券の配布が始まった。

この振興券は十五歳以下の子供を持つ世帯主と六十五歳以上のお年寄りで一定の条件を満たす人に配布される。

この地域振興券が使用できるのはその地域に登録された商店や事業所となっている。特定事業者の登録をすると地域振興券を代金支払いのときに現金同様に取り付け指定銀行に持ち込むと口座振替の方法により指定の口座に地方自

も影響し、折角築き上げた信頼を損なう事になりかねない。今一度原点に戻り、全体的に見直しが必要とあらば、早急に対策を樹立し、安全活動を通じて、信頼関係を更に深め、堅い絆で連携を保てば、事業の繁栄に飛躍され連鎖に結びつき、新たな指針で不況を脱皮して相互秩序の精神で、お互いにこの難局を制覇したいと願うのは私だけではあるまい。ご安全に!

### 安全の小事

沼澤

券をもらっても、何に使おうか困っているお年よりもいるようであると聞く。 私の家庭では税金は納税しているが地域振興券の配布を受けることは出来ない。 『もったいない使えない』それなら私の事業所で使ってもらおうと特定事業所に登録し

## 愛知県板金工業組合青年部

### 創立20周年記念事業

県板青年部は来る4月18日(日)創立20周年を迎えることとなります。現在、役員・幹事に於いて記念事業実行委員会を作り各種の事業を計画推進しているところであります。先般も20周年記念誌の制作に当たり組合員の皆様、各メーカー・問屋の皆様にも名刺広告、協賛広告で大変お世話になりました。現在原稿も出揃いました。現在原稿も出揃いました。印刷会社にてゲラ刷りの段階であります。この記念誌の主たる目的は過去の羅列に終わるのではなく現役の青年部員(家族の方)の今の思いを未来へ残そうと言うものです。現在13支部となった県板青年部紹介(集合写真付き)も載っています。また、4月18日(日)当日は、東三ブロックが担当となり第20回通常総会・創立20周年記念式典・記念パーティー

驚見 收



高千穂会館案内図  
豊橋市新栄町東小向75-1  
TEL (056) 31-0645  
20周年事業実行委員長 松井祐治

▼新開屋シリーズ▲

愛知県亜鉛鉄板問屋会

会員会社紹介

第二十四回 横山興業株式会社



代表取締役社長 横山 眞久氏

今ほど何もかもステンレスと言われる前、樋受けもほとんどがメッキ製であった。黄色身をおびた電気メッキの打込み樋受けを使用した記憶がある。製品は横山興業の製品であった。昭和四十年代建売分譲住宅が最盛期で沢山使っていた。

今紹介する横山興業(株)は建築資材を始め自動車部品の製造やロボットを導入した溶接組み立ても行っている。横山興業(株)は昭和二十六年七月横山商店として初代横山俊三郎氏が豊田市若宮町にトタン板専門店として創業した。昭和二十九年にはプレス工業所も併業、昭和三十一年十二月横山興業株式会社として日之出町に本社を設立、事業の拡大と共に豊田鉄工団地に進

出、その後点在していた工場を森町に集約。その森町工場も平成十年八月に豊田市大見町の敷地三千八百五十二坪に最新工場を建設移転、跡地はサッカー場になる予定。

初代俊三郎から「脱皮成長 創意無限」を受け継ぎ合理性と高品質を極限まで追求、お得意様に納得いただける建材工をトータルで提供する建築の総合プロデュース機能の充実を図っている。時代を切り拓く企業であり続けるために、新規事業にも積極的に取り組んでいる。

以下に会社の概要を紹介する。

商号	横山興業株式会社
創業	昭和二十六年七月
創業者	横山俊三郎
創業地	昭和五十九年四月死去
本社所在地	豊田市若宮町二一六
	豊田市日之出町
	一丁目十二一
大見工場	豊田市大見町一
代表取締役社長	横山 眞久
昭和二十年五月十三日生	
資本金	四千万円

従業員

鉄鋼部 (プレス・金型・組み付け) 八十二名

加工センター

豊橋営業所  
岡崎営業所  
豊田営業所

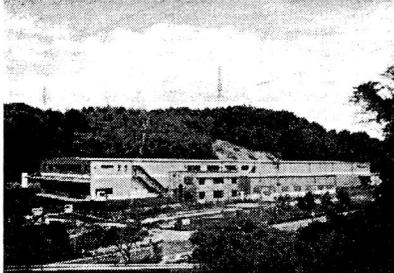
経理部

建材部 計四十九名  
合計 百三十一名

営業品目

鉄鋼部 自動車部品製造  
建材部 折板・外壁材加工・カラーベスト・サイディング等  
ソーラー事業部 太陽光発電施工・販売

社是 スタッフすべてが、永遠かつ無限の創意工夫をもって個々の業務にあたる時、その積み重ねが企業としての力と魅力を増幅させ、前進・成長に導くのである。



大見工場

建材部ではヨコヤマ会を組織商品説明会を開催している。また毎年五月の最終日曜日に板金まつりを開催、新製品の

第16回 \$ 研親会総会

「立春」も過ぎ、どこも春の陽射しを感じる様になった2月21日(日)PM3時名鉄ニューグランドホテルにおいて(株)池田商店\$研親会16回総会が開催された。

沼沢啓二、副会長の「開会の辞」に始まり、平野弘会長挨拶があり、その中、十六年にもおよび勤められた「\$研親会」の会長を辞任される意を表明し挨拶された。

続いて「(株)池田商店社長」が挨拶された後、事業報告、会計報告、会則の一部変更の報告、承認が行われた。先程の平野会長辞任に伴い、新役員改選、決議が行われ全会一致で知多「フジ建材社長」沼沢啓二氏の新会長(今期より代表幹事と呼ぶ)に選任され、早速「新代表幹事」就任の挨拶をされた。

メーカー商社を代表して「日本鉄板(株)名古屋支店長」武田晴彦氏が挨拶され総会の第一部が終了した。続いて講演会に入り「新日鉄バレーボール部顧問」でミュンヘンオリンピック金メダリストの中村祐造氏が講演され、日本男子

展示や販売を行い今年は五月三十日に昨年と同じ秋葉町加工センターで盛大にお祭りを開催する。以上 驚見

パレーボールを世界一にまでした苦労と作戦(時間差攻撃を考えた経緯や、本にも出されている、よき指導者となるための、著「勝つためのリーダー学」、我々、経営者にとつてこの厳しい中、いかに乗り越えるか、従業員をどの様に指導するか、非常に参考になるお話でした。講演の後、著書「勝つためのリーダー学」の即売が行われ好評でした。

この後、懇親会に入り池田祭セルの説明があり、(株)淀川製鋼所東海地区総括所長の小野雅夫氏の音頭により乾杯が行われ、ビンゴゲーム、歌謡ショー、カラオケと賑やかなうちに2時間あまりのパーティーが終了した。



▲新代表幹事に選任された沼澤啓二氏

光線がガラスを通ると

パソコンのディスプレイのフィルターを買いに行った時、店員さんがフィルターは光を暗くするだけの単なる気休めです。つまりディスプレイを暗くすれば同じ事です。しかし、しかし良心的だと思いが彼の見解は間違っていないと思う。ディスプレイのブラウン管から紫外線が出て、一時間位すると溶接仕事のように目が痛くなるが、フィルターがあれば同じ様な痛みが四時間位に延びる。

例えば太陽光線を波長の短い順に紫外線、可視光線(紫から赤)、赤外線となる時、太陽光線がガラスを通る時、波長の違いから、入射角が違い光線がガラスを通る量は紫外線(△)可視光線(紫△)赤外線(△)となる。また通る時の光線の消耗量は紫外線△可視光線(紫△)赤外線(△)となる。ガラス越しの日差しは赤外線を通しやすいため紫外線をよりカットするの柔らかい光線となる。ディスプレイのフィルターも同じ理屈。同じ様に音も波長の違いから遮蔽(消耗)されるが低音は通過してしまふ。

# 知覧特攻平和会館を訪ねて

先月、連休を利用して、寒い名古屋から少しでも暖かい所へでもと、八年ぶりに南九州霧島・指宿温泉ツアーに参加することにした。

名古屋空港を出る時は札幌の大雪で1時間半遅れ、鹿児島へ着いたら気温18度、狭い日本それでも広いと思った。

翌日、城山公園、桜島と回り何度か鹿児島へ来た事はあるが始めて立ち寄った知覧町、戦時中、特攻隊知覧基地のあった所と記憶にあります。その基地の跡が平和公園として生まれ変わり、お茶畑に囲まれた、緑豊かな公園の一面に「知覧特攻平和会館」が建てられていた。全国各地の遺族や関係者から寄せられた特攻勇士の、貴重な遺品や資料の保存、展示を行い、後世に伝え、世界平和を願い昭和60年度より2ヶ年継続事業として建設された。

玄関前に「とこしえに」と題した、南海の果てに消えた特攻勇士のプロズ像が、はるか開聞岳を見つめて建てられていた。ロビー受付で解説レシーバーを借りて説明の順に目を移しながら回った。最初に目についたのは特攻機として使用された4式戦闘機「疾風」の完全修復機でした。

た(米軍がフィリピンで修復し昭和48年に里帰り飛行した後買い取られ現在に至る)真近に見た戦闘機は、遙か南方の空母、戦艦に立ち向かうにはあまりに小さく見えた。次のコーナーには沖繩特攻で散華された戦没者1035柱の隊員の遺影が出撃戦死した月日順に提示され、その下に家族に残した遺書、辞世、絶筆が展示されており、まず最初に驚いたのは死を目の前にした十七・二十歳そこそこの若者の心中を書いた達筆な文章に感心させられた。中でも特に心打られた遺書、絶筆がレシーバーで紹介され自分の目で読入るうちに唸の熱くなるのをおぼえた。

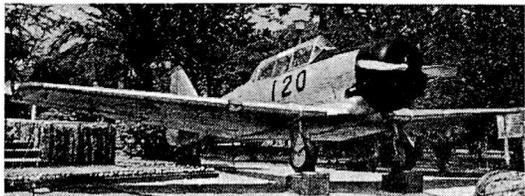
されし母、有り難き母、尊い母、俺は幸福だった、遂に最後まで「お母さん」と呼ばざりし俺、幾度か思い切って呼ばんとしたが何と意志薄弱な俺だったろう、母上お許し下さい。今こそ大声で呼ばして頂きます、お母さん、お母さん、お母さんと。

国を思い、最後に父母・兄弟のことを思い何のためらいもなく散って行った若者達、戦争という不幸の中、世界に前例を見ない、悲惨な作戦、この様な悲しむべき事が二度と起らない様、「世界の恒久平和」を訴える意味で建設された、鹿児島県「知覧特攻平和会館」をより多くの方に知って頂くために紹介して頂きました。もっと、ゆっくり見学したかったのですが時間の限られたツアーのため、今度は子どもを連れて時間をかけて拝見したいと思っています。

是非、南九州へ行った時は知覧町・平和公園へ立ち寄ってください。ちなみに「知覧茶」は日本一おいしいお茶だそうです。(熱田・南) 伊藤

母を慕いて母上お元気ですか、永い間本当に有難うございました。我六歳の時より育て下

母を慕いて母上お元気ですか、永い間本当に有難うございました。我六歳の時より育て下



▶ 零戦(旧海軍)

## 2月各支部の動き

昭和支部	支部月例会	13名
熱田南支部	定例会	20日
緑支部	決算総会、みか	21・22日
一宮支部	わ温泉	10名
津島支部	支部役員会	18名
江南支部	青年部総会	28・1日
	山中温泉	15名
	定例会	5日
		8名

## 編集後記

毎年この時期に訪れるのを楽しみにしている三重県津市の結城神社の「しだれ梅」。偶然、夕方のテレビで放映された六分咲きの、しだれ紅梅白梅を見て心が弾んだ。

二月に入って、岐阜県板が毎年行う、技能講習会「責任施工制度講習」の講師に全板連事業委員会からの派遣講師を依頼されたこともあって、すっかり忘れていたが、三寒四温で春の足音は日ごとに高くなって来た。郡上八幡・高山・可児・岐阜・大垣の五地区で開かれる岐阜県板の技能講習会は午前九時から午後五時まで中身の濃い講習内容が

組まれていた。私の担当は「責任施工制度の基本的な考え方 仕組みと役割及び意義について」約一時間三十分の持ち時間で話しをする。つづいて岐阜県板・宇野理事長は「組合における責任施工制度の運営」と題して岐阜県板の現状と進め方、トラブルの実態などについて説明。岐阜労働基準監督署の担当者から「板金業労働災害防止について」朝日大学・経営学部教授には「事業再構築雇用管理推進事業報告」の講話を聞いた後、外装材、屋根材、ステンレス製品などの新商品と事務処理の近代化に全板ノートの普及をメーカー担当者が説明。昼食時には健康管理に浄水器の特価販売まで組込まれてい

15日 支部役員会 4名  
小牧支部 支部親睦旅行  
27・28日 熊野方面 10名

岡崎支部 支部役員会 21名  
28日 支部総会

刈谷支部 役員会 9名  
8日 支部総会

西尾支部 第1回役員会  
9日 全板大会は支部研修旅行として全員参加(従業員も参加)

②コーキング材共同

豊田支部 購入 4月9日  
13日 第10回役員班長会  
20日 親睦ボーリング大会 64名

碧南支部 青年部ボーリング大会 3日 36名  
24日 大会

知多支部 理事会 3日 14名  
20日 第5回理事・役員合同会議 25名

東三支部 定例会 3日 29名  
13日 青年部 10名  
25日 三役会 6名

た。雇用促進事業の助成費を利用した技能講習会は毎年二月に定例化され、全組合員に出席が義務付けられており、どの会場も出席率は九〇%以上。隣同志のムタ話も無く講師の話しを真剣に聞き取るうとする姿勢がいい。全板大会開催県として、準備に大変なこの時期に理事長はじめ地区担当副理事長、事務局全員が付ききりで取り組む講習会はずが全板型責任施工制度保証実績第四位が物語る見事な企画であった。停滞して一向に進展しない愛知県板も大いに見習わなくてはならない。

二月二十六日(金) 晴  
三三六号 編集会議  
委員 九名 出席  
午後五時終了(S)